

豊かな心を持ち、意欲ある子どもを育てよう

福井市藤島中学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	2回
中学校区を単位とした協議会	0回
地域及び家庭への学校公開	19回

(2) 地域人材の活用(のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	64人
授業ボランティア(含：低ボラ)	40人
登下校支援ボランティア	420人
その他()	人

(3) 特色ある活動

テーマ	心の教育の充実
-----	---------

具体的活動内容

テーマ：公民館活動や地域行事に積極的に参加する。

1 公民館や児童館との連携

(1) 地区体育大会への参加

5月に明新と日新地区体育大会(西藤島地区は雨天中止)に大会役員として25名の生徒が参加した。地区民とともに用器具、誘導、決勝係などの役割を担い、各種競技にも参加した。地区民から「ありがとう」と声をかけられたり、開会式で紹介されたり、閉会式でねぎいの拍手をもらったりするなど、生徒たちも満足感を味わうことができた。

(2) 7月29日(金)はひまわり児童館を、1月6日(金)はつくし児童館を美術部が訪問し、手作り紙芝居、お絵かき、ゲーム等と一緒にするなど小学生と交流した。全員でアイデアを持ち寄って企画し、丹精込めて準備した。当日は小学生が嬉しそうに出迎えてくれ、楽しく交流することができた。

(3) 11月6日(日)、吹奏楽部は西藤島地区文化祭に参加し、たくさんの地域住民の前でパフォーマンスを披露した。特に、中高年層にはNHK大河ドラマ「江」、子どもたちには「まるまるモリモリ」の主題歌など、年齢層に合わせた曲を演奏したり、西藤島地区生徒のソロ演奏をプログラムに盛り込んだりするなど、大きな拍手をもらうことができた。また、2月10日(金)にはすいせん児童館で演奏会も開いた。



2 地域でのボランティア活動

(1) 生徒会活動での地域清掃ボランティア

11月16日(水)、校区内3小学校6年生児童と一緒に区内公共施設17ヶ所を清掃をした。地域の方々から、「ありがとう。」と声をかけてもらうなど、「人に喜んでもらえることの喜び」を味わうことができた。

(2) 部活動でのボランティア活動

「1年に1回は地域に出向いてボランティア活動しよう」をスローガンに、部活動の一環として清掃活動等を行った。学校周辺のゴミ拾いをしたり、日新公民館主催の清掃活動にも参加したりした。



成果と課題

今年度は地域で企画された行事に参加するだけでなく、生徒自らが企画し、主体的に地域と関わるようにした。地域の方々と直接話をしたり、喜んでもらったりする経験をとおして、地域の温かい思いや見守り、期待等を肌で感じる事ができた。心身ともに生徒は大きく成長することができた。

来年度もさらに充実した活動にしていきたい。特に、生徒一人ひとりの思いや考えを大切に、生徒会等を中心として、練り合い、渉外関係も自らが行うようにし、実践をとおして「生きる力」や「社会人として必要とされる資質」等も育てていきたい。

学年	人数	時期	施設名
123年	35名	8月	アートラボふくい(美術部)
123年	35名	11月	アートラボふくい(美術部)
1・2年	25名	1月	アートラボふくい(美術部)
2年	145名	11月	県立能楽堂
2年	8名	10月	県立文書館(職場体験)
2年	3名	10月	福井県生活学習館(職場体験)